

つながり育てる地域のかゝり 町会・自治会に加入しましょう

市では、毎年3月から4月まで、町会・自治会加入促進月間を設け、町会・自治会活動の展示や未加入者への参加・加入の働きかけを行っています。町会・自治会などの組織は、大規模災害時に最も頼りになるものです。

町会・自治会に加入し、日頃から近所の方と交流をすることで、いざというときに地域で助け合うことができます。

町会・自治会の主な活動

- ① 大規模な災害による被害の防止や軽減を図るための自主防災組織
- ② 防災知識の普及・啓発
- ③ 防災訓練（初期消火・炊き出しなど）
- ④ 災害時に手助けが必要な方（要配慮者）の把握や避難の協力
- ⑤ 避難所の開設・運営
- ⑥ 災害時の食料や資機材の保管・管理など



- ④ 自分たちの住むまちを美しく保ち、住みやすく快適な環境をつくる活動
- ⑤ 掃き掃除・水路・公園などの清掃活動
- ⑥ 地域の花植え活動
- ⑦ ゴミ集積所の管理など
- ⑧ 誰もが地域でいきいきとすこやかに暮らせるような活動
- ⑨ 子どもたちの登下校時のパトロール



- ② 空き巣や路上での犯罪などを防ぐための活動
- ③ 防犯灯の設置や管理
- ④ 防犯講座の開催
- ⑤ 夜間防犯パトロール
- ⑥ 交番情報のお知らせなど
- ⑦ ご近所同士が、普段からふれあい（交流）をもてる事業の実施
- ⑧ 夏まつり
- ⑨ グラウンドゴルフ大会
- ⑩ 親睦旅行（日帰り旅行）など

- ④ 障がいのある方や高齢の方の見守り活動など
- ⑤ 地域に密着した情報の発信
- ⑥ 市からの情報の回覧や掲示
- ⑦ 地域情報の回覧や掲示など

地域コミュニティが大切

災害の規模が大きいたまは、地域のかゝりになる。災害時は、市や消防、警察などが全力で災害対応を行います。災害の規模が大きい場合、すべての方を迅速に救助することは困難です。



防災訓練の様子

阪神・淡路大震災では、家に閉じ込められて助け出された方の約8割が近隣住民によつて救助され、生存率も高かったと言われています。また、東日本大震災においては、「地域の絆」により避難所運営や地域での助け合い、災害後の復興などがスムーズに行われました。

日常生活では、子どもたちを見守る地域が増えることで、安心して子育てをすることが出来ます。また、高齢の方の見守りや声かけ、防犯などにもつながります。

安心して暮らすために、お住まいの地域のおまつりや防災訓練などに積極的に参加し、地域とのつながりを持ちましょう。



犯罪などの情報は、草加警察署から町会・自治会長を通じて加入者に提供されます。

八潮市犯罪情報の住民提供に関する協定

草加警察署と八潮市、八潮市町会自治会連合会の三者で協定を結び、犯罪などの情報提供や、重篤犯罪の注意喚起を行っています。

八潮市における町会・自治会への加入促進に関する協定

平成25年4月に条例を施行し、加入や参加を勧めています。

八潮市協働推進課 328

八潮市町会自治会への加入及び参加を進めるための条例

人権それは愛 災害時にも人権の視点を

閩人権・男女共同参画課 ☎811、社会教育課 ☎365

近年、防災意識はますます高まり、地域でもさまざまな取り組みがなされています。災害といっても、地震や台風などさまざまですが、こうした災害時には、地域の人たちとの助け合いや、お互いへの思いやりが重要となります。

災害時の支援活動で最も優先されることは、命を守るための救助や応急手当をすることであり、同時に食料、健康、衛生、避難場所の確保や精神的なケアが必要となります。

しかし、災害発生時にはその緊急性から、社会的に弱い立場に置かれた人への支援が遅れることがあります。災害に見舞われた人たちは「被災者」とひとくりにされがちですが、その中には女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人、けがや病気の人など、さまざまな人たちが含まれます。

そのため、災害時には社会的に弱い立場の人たちの人権を守るための配慮も必要です。例えば、避難所では着替えや授乳のための女性専用の場所や子どもの居場所の確保、施設の表示を分かりやすい言葉や絵で表すことなどが挙げられます。

災害の状況によって必要とされる支援は異なります。日頃からどのような配慮が必要となるのかを考えるとともに、その生活に心を寄せ続けるなど人権意識を高めることも「災害への備え」といえるのではないのでしょうか。

狂犬病予防集合注射のお知らせ

飼い主は年1回『狂犬病予防注射』を受けさせましょう

次のとおり「狂犬病予防集合注射」を実施します（雨天決行）。また、集合注射に来られない方は、動物病院で必ず予防注射を受けさせてください。
登録済みの犬…3,300円（注射料金2,750円、注射済票交付手数料550円）
新規登録の犬…6,300円（登録料として上記料金に別途3,000円）
※つり銭のないようにお願いします。
※登録している犬が死亡した場合は、環境リサイクル課へ届け出してください。

時間	午前9時30分～11時30分	午後1時～3時
実施日		
4月18日(火)	リサイクルプラザ南側駐車場	
4月19日(水)	老人福祉センター 寿楽荘駐車場	垢 常然寺◎
4月20日(木)	上大瀬公民館◎	下大瀬公民館◎
4月21日(金)	松之木公民館◎	木曾根 氷川神社（上木曾根会館）◎
4月24日(月)	浮塚 氷川神社◎	大曾根公民館◎
4月25日(火)	中馬場公民館◎	資料館駐車場
4月26日(水)	文化スポーツセンター駐車場	ゆまにて(勤労青少年ホーム)駐車場
4月27日(木)	市役所庁舎西側駐車場	

◎の注射会場には十分な駐車スペースがありません。車での来場はご遠慮ください。

【狂犬病ってどんな病気？】 人を含めたほ乳類に感染し発症したら治療法はありません。死亡率は、ほぼ100パーセントという恐ろしい病気です。

【狂犬病ってまだあるの？】 日本では馴染みのない病気ですが、世界のあらゆる地域で発生し、毎年約5万人が亡くなっています。

【室内犬も受けなくちゃいけないの？】 室内犬も対象です。日本では、すべての犬が年1回「狂犬病予防注射」を受けることが義務づけられています。

【どこで注射は受けられるの？】 狂犬病予防集合注射の会場または動物病院で受けることができます。

【犬の登録はどこでできるの？】 狂犬病予防集合注射の会場または環境リサイクル課で登録できます。

閩環境リサイクル課 ☎235

